

第49回 関西一線展を終えて

関西支部支部長 市川 紘子

- ・会期…令和元年7月23日(火)～28日(日)
- ・会場…奈良県文化会館
- ・後援…奈良県、奈良市、ホルベイン工業株式会社、毎日新聞奈良支局

今年の梅雨明けの発表のないまま、7月23日(火)～28日(日)の6日間奈良県文化会館・A展示室において、第49回「関西一線展」を開催いたしました。初日は午後2時からの開催で、9時搬入で11時頃には展示を完了しました。

突然に、常総支部の下澤邦夫様が搬入作業に加われ、また、5時からの表彰式、懇親会にも参加されて楽しいひと時を持つことが出来ました。小作品は各自搬入し、大作は専門業者にお任せしました。出品者は35名で作品は52点でした。(50号以上は30点ありました)初出品者は2名で小作品部門で出品します。奈良県知事賞、奈良市賞、ホルベイン画材賞・関西一線展賞・毎日新聞奈良支局長賞、奨励賞(2名)は、慎重に、厳正に選出されました。

3時頃から、経検豊かな親しい大先輩にお願いし、個々に丁寧に具体的なアドバイスを頂き大変有難く感謝の気持ちでいっぱいです。

梅雨時、天候不順で一日中雨の日もあり、観覧者は約600名ほどで、昨年より少なめでしたが無事盛会裏に終了しました。本展まであと一ヶ月半ほどありますが、多くの友人知人のアドバイスを参考に制作に頑張ろうと、気持ちを新たに思いました。



第49回 関西一線展 奈良文化会館A展示室 2019.7.23(火)～28(日)



第49回 関西一線展 奈良県文化会館A展示室 2019.7.23(火)～28(日)

令和元年度 関西支部・春の合同写生会

関西支部 清岡 幸司

- ・期 日…令和元年5月26日(水)～27日(木)
- ・場 所…淡路島と鳴門海峡周辺

今年も恒例のスケッチ旅行に、兵庫県の淡路島から徳島県の鳴門海峡周辺に行ってきました。5月26日から27日、一泊二日。大型バスをチャーターして男性11名、女性16名、総勢27名でした。

一線美術会関西支部と絵画サークル絵会に所属している重複会員が多いため共催とし、他の二つの絵画サークルをゲストにお迎えして四つの絵画サークルの合同スケッチ会となり盛況になりました。

四月の中旬にスケッチポイントを調査に行き、鳴門海峡にかかる鳴門大橋とうずしおの景観を、初日は淡路島側から、翌日には鳴門側の海岸から描くことに決めて準備をすすめました。初日の26日は日本列島が高気圧に覆われ全国的に気温が上昇して五月として観測史上最高を更新する熱い夏日となりましたが、会員は木陰を求めたり、あるいは炎天下で、高台からあるいは海辺の波近くから油彩水彩に約四時間奮闘しました。

夕食はビジネスホテルを宿にしたので、近くの割烹店で新鮮な魚介類を中心の美味しい料理に舌鼓を打ち、詩吟や人気歌手の物まねなどのエンタメもあり、四グループの親睦を深めて楽しいひと時をすごしました。その後、ホテルの食堂で当日の作品発表、自己評価、先生の講評など和やかな雰囲気の中でいろんな学びを深めました。

翌27日は、鳴門の海岸からのスケッチの予定でしたが、日影がなく酷暑の中なので近くのドイツ館に変更しました。木陰でそよ風に吹かれて午前中、スケッチをしました。

二日間、それぞれにいい作品を仕上げる事ができたスケッチ会でした。予定通り五時半に楽しかった思い出と作品を携えて無事に奈良に帰りました。



関西支部・春季スケッチ会(徳島・鳴門方面)

令和元年度 関西支部・秋季スケッチ会

関西支部 中田 幸司

- ・期 日…令和元年9月29日(日)
- ・場 所…暗峠(くらがりとうげ)周辺

秋季スケッチ会を9月29日に行いました。

奈良県生駒市西畑町と大阪府東大阪市東豊浦町との境にある峠、そこには小さな集落があり二軒の茶店があります。「日本の道100選」峠道の沿道は、参勤交代のため郡山藩により敷設された50メートルほどの石畳があり、周辺には石仏や奈良側には棚田の風景が広がり、天気の良い日には、矢田丘陵や若草山など遠望することができます。

台風の影響で当日の天候は雨模様の予報、前日までハラハラしましたが、予報を覆す晴天に恵まれ当日を迎え、初参加の方も入れて16名で4台の車で分乗、暗峠へ向かいました。

日頃の喧騒からはなれ、青空の下で各自、稲刈りを終えた棚田風景や古民家、伊勢参宮街道としても利用された石畳を各自、思い思いの場所で一日スケッチを楽しみました。

午後3時ごろ集合し、森久氏による心温まる講評を頂き無事終わることができました。



令和元年(2019.9.29)秋季スケッチ会(暗峠奈良)